

研究に協力していただく看護師の方へ

# 「初療室に勤務する看護師の役割葛藤」

についてのご説明

第1版

作成日：2016年9月6日

北海道医療センター

## はじめに

この冊子は、北海道医療センター救命救急センターにおいて行われている「初療室に勤務する看護師の役割葛藤」という看護研究について説明したものです。研究担当者からこの研究についての説明をお聞きになり、研究の内容を十分にご理解いただいた上で、あなたの自由意思でこの研究に参加していただけるかどうか、お決めください。ご参加いただける場合は、別紙の「同意文書」にご署名のうえ、研究担当者にお渡しください。

### 1. 臨床研究について

それぞれの病気の診断や治療は、長い期間をかけて進歩・発展してきて現在の方法になっています。また、より効果的で安全な治療を患者さんにお届けするためには、これからも医療の進歩・発展は重要なことです。このような診断や治療の方法の進歩・発展のためには多くの研究が必要ですが、その中には健康な人や患者さんの方々を対象に実施しなければならないものがあります。これを「臨床研究」といいます。臨床研究は患者さんを始めとした多くの方々のご理解とご協力によって成り立つものです。

北海道医療センターでは、国立病院機構としての使命である医療の発展に貢献するため、各診療科の医師が積極的に臨床研究に取り組んでいます。しかし、これらの研究を実施するにあたっては、患者さんの人権や安全への配慮が最も大切です。北海道医療センターでは「倫理審査委員会」を設置し、それぞれの臨床研究について厳密な審査を行っています。この臨床研究は、審査委員会の承認を受け、病院長の許可のもとに実施するものです。

### 2. この研究の意義と目的

近年、救急医療の需要増加に伴い、携わる看護師に求められる技術や能力は重要視されています。また、救急看護師は内科看護師に比べてストレスが高いため役割葛藤を抱くことがあると言われていています。そこで、当院の初療室に勤務する看護師が抱いている役割葛藤を明らかにし、ニーズに合った教育改善へと繋げ、個々のレベルアップを図り、患者さんにとって安全で安心できる看護を提供することを目的としています。

「用語の定義」役割葛藤：求められる役割を遂行する際に生じる葛藤

### 3. 研究の方法

#### (1) 対象となる看護師の方

北海道医療センター救命救急センターで初療室勤務を経験している看護師の中から便宜的標本抽出法で選んだ約 10 名を対象とします。

#### (2) 研究の方法

この研究の対象となる看護師で、研究へのご協力に同意いただいた方から、インタビューをさせていただきこの研究に利用させていただきます。インタビュー時間は 1 人約 20 分です。インタビュー内容は IC レコーダーで録音させて頂き、逐語録を作成し質的統合法を用いてカテゴリー化し分析します。

#### (3) 研究の内容

初療室に勤務する看護師の役割葛藤を明らかにするために、1 対 1 でインタビュー調査を行います。

#### (4) 研究へのご協力をお願いする期間

この研究は、平成 28 年 10 月～平成 29 年 7 月まで行われます。インタビュー期間は平成 28 年 10 月～12 月の間で、1 人約 20 分の時間を頂きます。

#### (5) 研究終了後の対応

この研究が終了した後は、この研究で得られた成果も含めて、研究担当者は責任をもってより安全で安心できる看護を提供いたします。

### 4. 予想される利益および不利益（負担およびリスク）

#### (1) 予想される利益

この研究にご参加いただいても、あなた自身へは直接の利益はありません。

#### (2) 予想される不利益

この研究では、初療室勤務に関するインタビュー調査を行います。このインタビュー時間は 20 分程を要し、そしてその内容はあなたに緊張、不安等を与える可能性はありますが、あなたの意思でいつでも中止・中断することが可能です。

### 5. ご協力をお願いすること

この研究への参加に同意いただけた場合にご協力をお願いすることは次の 3 点です。

- ① 同意文書に署名し提出していただくこと
- ② 20 分程インタビューをさせていただくこと
- ③ インタビューの内容を録音機に録音させていただくこと

## 6. 研究実施予定期間と参加予定者数

### (1) 実施予定期間

この研究は、2016年10月から2017年7月まで行われます。

### (2) 参加予定者数

この研究では、約10名の看護師の参加を予定しております。

## 7. 研究への参加とその撤回について

あなたがこの研究に参加されるかどうかは、あなたご自身の自由な意思でお決めください。たとえ参加に同意されない場合でも、あなたは一切不利益を受けません。また、あなたが研究の参加に同意した場合であっても、いつでも研究への参加をとりやめることができます。

## 8. 研究への参加を中止する場合について

あなたがこの研究へ参加されても、次の場合は参加を中止していただくこととなります。あなたの意思に反して中止せざるをえない場合もありますが、あらかじめご了承ください。中止する場合は、その理由およびそれまでのデータの活用方法などを責任者からご説明いたします。

- ① あなたが研究への参加の中止を希望された場合
- ② この看護研究全体が中止となった場合
- ③ その他が中止したほうがよいと判断した場合

## 9. この研究に関する情報の提供について

この研究は、看護師にインタビューを行いデータを利用させていただくものですが、研究への参加の意思に影響を与えるような新たな情報が得られた場合にはすみやかにお伝えします。

また、この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の看護師の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。いずれの場合も研究担当者にお申し出ください。

## 10. この研究で得られたデータの取り扱いについて

### (1) 個人情報の取扱いについて

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

また、この研究が正しく行われているかどうかを確認するために、自主臨床研究審査委員会などが、あなたの研究記録などを見ることがあります。このような場合でも、これらの関係者には、記録内容を外部に漏らさないことが法律などで義務付けられているため、あなたの個人情報は守られます。

この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することが外部に漏れることは一切ありません。

### (2) 得られたデータや検体の保管について

この研究で得られたデータは、鍵のかかる場所に保管し、研究終了後データを消去します。

### (3) この研究以外の利用について

あなたから提供された情報などのこの研究に関するデータは、この研究目的以外に使用しません。

## 11. 知的財産権の帰属について

この研究から成果が得られ、知的財産権などが生じる可能性があります、その権利は研究グループに帰属します。

## 12. 研究担当者と連絡先（相談窓口）

この研究について、何か聞きたいことやわからないこと、心配なことがありましたら、以下の研究担当者におたずねください。

【本院における研究責任者】

北海道医療センター

【研究担当者】

所 属： 救命救急センター

担当看護師名： 境 由樹、佐久間 美里

【連絡先・相談窓口】

北海道医療センター 救命救急センター

住 所：札幌市西区山の手5条7丁目1-1

電 話：011-611-8111 （代表）